

やさしい心と自立心をのびのび育てます

ごあいさつ

平成29年度から、当園は「幼保連携型認定こども園 まさきこども園」となりました。こども園とは、幼稚園と保育園、それぞれの良さを活かした新しい形です。

まさきこども園では、子どもたち一人ひとりの最善の利益を第一に考え、乳幼児期に大切とされる「非認知能力(忍耐力・協調性・計画性など)」を育むことを大切にしています。

そのために、「学びの土台」となる遊びを中心とした保育・教育を行いながら、子どもたちが「みんな違ってみんないい」と感じられるような環境づくりを心がけています。

園長 櫛田遊裕

教育・保育理念

よりよい「家庭環境」を支援するために利用する方に対して最善を尽くすことを誇りとし、入園している乳幼児の 健やかな成長を願い、遊びが発展する魅力ある環境を整えるとともに、仏教精神を取り入れた人を思いやり、共に育ち合う、豊かな人間性を持った子どもを育成する。

教育・保育方針

乳幼児の最善の利益を考慮し、生きる力を持った、人間性豊かな子どもを育成するための教育及び保育を行います。環境整備の徹底を図るとともに安全面に気を配り、健全な心身の発達のため生活に必要な習慣や態度を園生活の流れの中で身に付けます。家庭や地域社会と連携を図るとともに、地域における子育て支援のために、乳幼児など保育に関する相談に応じ助言などを行い子育ての専門施設としての役割を果たします。



こども園の一年



- 4月=入園式、なかよし会
- 5月=花まつり、保育参観、健康診断
- 6月=歯科検診、プール開き



- 7月=たなばた会
- 8月=夏まつり
- 10月=運動会、健康診断、芋掘り



心温まる給食

アレルギー対策や嗜好調査を通して子どもが喜ぶ給食を提供しています。

『作った人の顔がわかる、思いの伝わる』心が温まる給食作りを心がけています。

- 地域(東海三県)の食材を中心に国産の食材を主に使用しています。
- 子ども達や保護者の方にどんな食材が周辺地域で収穫されているのかを給食や展示物から知っていただく機会を設けています。
- 行事食を取り入れ、子ども達が行事に関心を持つきっかけ作りをしています。

■子どもたちのことを考えた充実した設備

- 全室にエアコン加湿空気清浄機を設置しています。
- 1歳児のお部屋には床暖房を設置しています。 ●看護師・管理栄養士が在勤しています。

